

効率的に情報収集 高校生読み方学ぶ

大東高で教室

新聞を読むことを通して
情報収集、分析力を養う授
業が9日、雲南市大東町大

エヌ・アイ・イー



NIE

教育に新聞を



東の大東高校であり、1年生91人が山陰中央新報社の講師から新聞の読み方や活用法を学んだ。写真。

講師の清水由紀子NIE担当が、見出しや第1段落（リード）を拾い読みし、効率的に幅広い情報を得る読み方を紹介。日本の若者にも人気の韓国ミュージシヤンの話題に触れつつ、朝鮮半島情勢を伝える記事を取り上げ「身近なことで世界の出来事のつながりを意識して読もう」と話した。

続いて水野幸雄担当の指導で、生徒は9日の本紙から気になる記事を選び、気になった点などを互いに発表し合った。

武田啓佑さん(15)は「新聞は内容が詳しくて情報が頭に入ってきやすいと感じた。今後は読んでみようと思う」と話した。